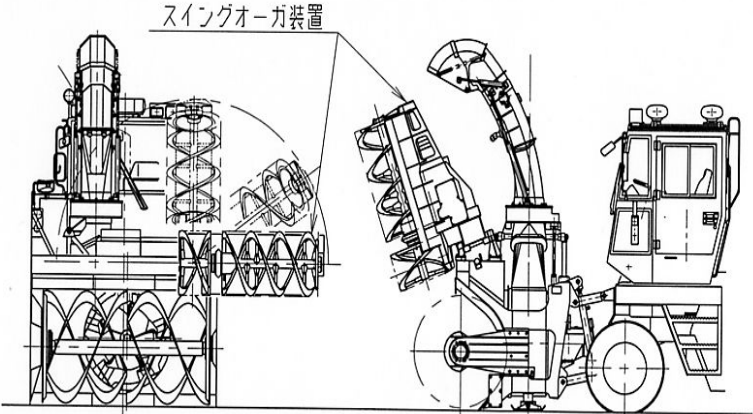


No・オプション名	2) スイングオーガ装置
使用機械	ロータリ除雪車
使用工法	雪び・雪堤処理作業
使用場所	道路(市町村道、県道、国道、高速)
使用法	<p>豪雪地帯や山間部の除雪に性能を発揮するスイング式全断面除雪装置である。下の写真のように風などにより形成される雪びや雪堤等を切り崩してオーガ前方に落していく。</p> <p>中・大型ロータリ除雪車のスイングオーガ先端高さ(対応可能な雪堤高さ)は除雪装置下面(作業路面)からの高さで測って3m程度(格納位置から120～135度の開き角度で使用した場合)となる。標準車では2m弱となっている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>写真 スイングオーガ装置による段切り作業 (左:水平に段切り 右:斜面状の段切り)</p>
機能構造	<p>除雪装置の前方上縁部に油圧で回転するスクリー式(φ400～450mm程度)を取付けた装置で回送時は右の写真のように油圧シリンダにて格納することができる。</p> <p>回転は、オーガ装置左端部を支点として行われる。スイング角度は格納位置から130～135度又は180度となっている。スイングオーガの長さは、オーガ装置とほぼ同じである。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>写真 スイングオーガ装置(左:格納状態 右:作業姿勢)</p>

<p>特徴</p>	<p>多雪地帯で使用される。 本装置は雪庇処理を90度以上で行えることを目的として開発された。 スクリュー式オーガの回転で雪を切り崩すのでスイング式雪切板に比べ硬く締まった雪にも対応できる。 スイング角度により側雪処理のほかに段切除雪が可能な装置もある。 交差点コーナー部の視界確保に効果がある。 回送時は、除雪装置幅内に水平格納できるので、視界を妨げない。 既納車にも容易に取り付けられる。</p>
<p>留意事項</p>	<p>スイングオーガ装置は、スイング式雪切板と同様な機能を持っている。しかし、 1. スイングオーガ装置は、スイング角度が大きくとれる。 2. スイングオーガ装置は、オーガで破砕することができるので、より固い雪質に対応できる。 3. スイングオーガ装置は、構造が強固であるため、より多くの雪を処理できる。 4. 構造的には、雪切板の方が簡単で価格的にも安価である。 などの違いがある。 水平な段切りができる装置もあり、例えば、雪庇処理によって落下する雪の堆雪場所の形成に使用したりできる。</p>
<p>図・写真</p>	<div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">図 スイングオーガ装置(左:正面図 回転の様子を示す。右:側面図)</p>
<p>備考</p>	